

【自由回答】 可能な範囲で、被害の状況について教えてください。

身近な川：竜良川

番号	河川名	性別	年齢	S 4 7 以前	S 4 8 S 5 7	S 5 8 H 4	H 5 H 1 4	H 1 5 H 2 4	意見
N1	竜良川	男	40代	-	-	-	-	-	河川工事で鉄砲水の様な、激流になり土手を乗り越え田畑が浸水し、崩れたりもした。
N2	竜良川	男	50代	-	-	-	-	-	橋に流木がひっかかり道に水があふれた。 上流の川横に埋立てた汚泥土が崩れ流れ出し、小山の方まで水が白く濁り、田の中に入ったことがある。 川の中の土を市で対応し出したことがある。
N3	竜良川	男	60代	-	-	-	-	-	大雨で上流の川底が流され、橋の下が何箇所も詰まり、道路（国道、市道）まで流れ出した。
N4	竜良川	男	70代	-	-	-	-	-	138号線沿い住宅地の擁壁の底が削られて、対岸の擁壁まで滑りこんでしまったことがあった。
N5	竜良川	男	50代	-	-	-	-	-	氾濫により田の土手が崩れた。
N6	竜良川	男	50代	-	-	-	-	-	畦畔のくずれ
N7	竜良川	男	50代	-	-	-	-	-	竜良川の高根中付近、なかよし橋近くでの土砂流出。
N8	竜良川	男	50代	-	-	-	-	-	川岸が大水で崩れ流された。
N9	竜良川	男	60代	-	-	-	-	-	水田に増水が流れ込んだ
N10	竜良川	男	70代	-	-	-	-	-	水田の土手（法面）が流された。
N11	竜良川	男	50代	-	-	-	-	-	護岸の崩壊
N12	竜良川	男	50代	-	-	-	-	-	昭和54年には増水し、木が根こそぎ流され敷地内の車庫、物置が流される。住宅については床上まで水が上がってしまった。 平成22年については、増水し庭まで水が上がりはじめた。川面ぎりぎりまで増水し、あと10～20分降り続けたら、家まで上がりそうだった。家の上の田の土手は崩れ、田からも水が敷地に入ってきた。消防による土のうも間に合わなかった。
N13	竜良川	男	60代	-	-	-	-	-	治水工事前で、上の田及び家の玄関下が流された。
N14	竜良川	男	70代	-	-	-	-	-	以前は毎年大雨の度に、宅地・農地が水害を受けていました。昭和53年頃、竜良川の護岸工事がなされてからは被害はなくなりましたが、昭和63年、高根東部ほ場整備事業の為、山尾田川の付替により竜良川への合流点変更により、山尾田川が氾濫し、毎回水田が被害を受けています。本年3月、大雨に強い川という名目で工事をして頂きましたが、大雨が心配です。